



肝ぞう通信

2023年度 第1号 《ウイルス性肝炎に関する最近の話題》

お知らせ

肝疾患医療センターは、肝疾患に関する心配事や悩み事のご相談にお応えしています。当院では、総合相談室が窓口になっております。

場所：病院1階
総合相談室

受付時間：
平日 9:00～15:00
土曜日 9:00～12:00
(第2・4土曜日除く)

豆知識

B型肝炎には、「免疫寛容期」、「肝炎期」、「鎮静期」などの病期があり、それぞれの病期に即した対策や治療が必要です。

次回号

テーマ：(未定)
6月発行予定

発行責任者

東海大学医学部付属病院
肝疾患医療センター長
加川 建弘

2023年度は対面での「肝臓病教室」「みんなの肝臓病講座」を再開する予定です。「肝ぞう通信」の発刊も継続します！

東海大学医学部付属病院肝疾患医療センターでは、2019年度まで月に1回「肝臓病教室」「みんなの肝臓病講座」を開講し、直接皆様に、肝疾患に関する様々な情報をお伝えしてきました。しかし、2020、2021、2022年度は新型コロナウイルスの蔓延に伴い、人が集まる講演会は開催できず、月1～2回程度、肝疾患の様々なテーマについて、それぞれの専門家に執筆頂いた「肝ぞう通信」を皆様に届けていました。

2023年度は新型コロナウイルス感染症が2類から5類に位置付けが変更されることに伴い、対面での「肝臓病教室」「みんなの肝臓病講座」を再開する予定です。また、皆様に好評であった「肝ぞう通信」も継続して発刊していく予定です。本年度も肝疾患医療センターは皆様のお役に立てるよう努力していきますので、どうぞよろしく申し上げます。今回はB型肝炎、C型肝炎について、最近の話題を提供します。